

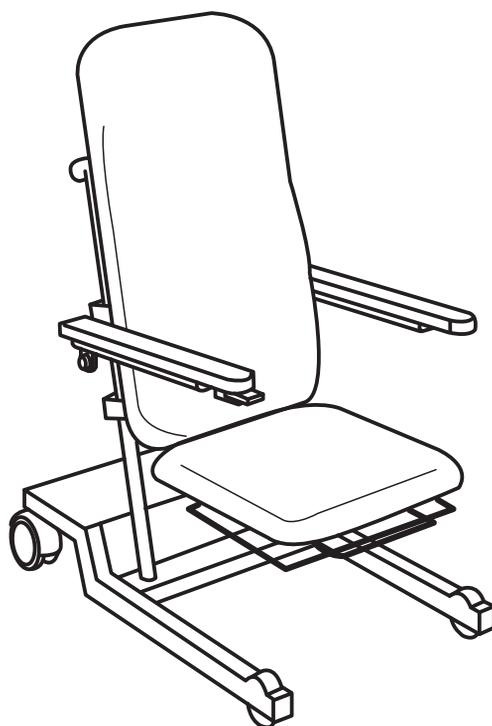


床走行式リフト

リラックイス

ハイパーリフト

取扱説明書



この度は スズキ・床走行式リフト「リラックイス・ハイパーリフト」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本製品を安全に、そして末永くご使用していただくため、この取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった取扱説明書は、大切に保管してください。

リラックイス

ハイパーリフト

取扱説明書

目次

ご使用上の注意	4
各部の名称とはたらき	8
ご使用方法	10
座るとき	
立つとき	
移動するとき	
ご使用方法(イス回転式をご購入の方のみ)	12
バッテリーの交換方法	13
故障かな? と思ったら	14
アフターサービスについて	15
お手入れ	15
仕様	15

ご使用上の注意（警告と注意）



警告

この表示を守らずに取扱い方を誤った場合、人が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる可能性が、想定される内容を示しています。



取扱説明書をよく読み、運転には十分注意してください（運転を熟知して使用）

運転は取扱説明書を理解し、正しい判断ができる人が操作してください。誤った運転は事故につながり危険です。



改造・分解はしないでください

故障の原因になるだけでなく、感電の恐れがあり大変危険です。



濡れた手で触らないでください

濡れた手で電源プラグ・コードおよび本体に触れると感電の恐れがあり大変危険です。



水・湿気は大敵です

水分や湿気の多い場所では、絶対に使用・保管しないでください。故障の原因になるだけでなく、感電の恐れがあり大変危険です。



火災等災害が発生した場合には、ただちに使用者を安全な所へ誘導してください

また、災害時（地震、カミナリ発生、火事の時）には使用しないでください。停電や故障で動かなくなります。



液体や異物が入ったときは、ただちに運転を中止してください。

故障の原因となるだけでなく、火災や感電の恐れがあり大変危険です。



ストーブなどの火気の近くで使用したりまた、火気を近づけないでください。

発火や火災、やけどなどの恐れがあり、大変危険です。



移動・運搬の際は、電源スイッチをOFFにしてください。

不意の運転による、けがや事故につながり、大変危険です。



コードを破損させないでください

コードの上に物を置いたり、無理に曲げたり引っ張ったり、加工・加熱したりしないでください。火災や感電の恐れがあり、大変危険です。



異常を感じたら電源を切ってください

万が一煙や異臭、異音、発熱などを感じたら運転を停止し、電源プラグを抜き電源スイッチをOFFにしてお求めいただいたお店にご連絡ください。



長期間使用しないときは、電源プラグ・本体側プラグを抜き、電源スイッチをOFFにしてください。

充電池の劣化・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



お手入れは電源プラグ・本体側プラグを抜き、電源スイッチをOFFにしてからおこなってください。

感電・火災の恐れがあり、危険です。



電源プラグは必ずAC100Vの電源コンセントに差し込んでください

指定以外のコンセントに差し込むと、火災や感電の恐れがあり、大変危険です。



昇降中・移動中は、座面を回転させないでください。

けがや事故につながり大変危険です。また故障の原因ともなります。



座面を回転させる際は、座っている人の状態や、周りに障害物が無いか、確認してください。（イス回転式のみ）

足や手などを、イスの周りのもので、挟んだり、ぶつかけたりする恐れがあります。



安全ベルトを着用してください

万が一に備え安全ベルトを必ず着用してください。安全ベルトの不着用はけがや事故につながり大変危険です。



平らな場所でご使用ください
(不安定な場所での使用禁止)

傾斜している場所や、段差のある場所での使用は、転倒の原因となります。大変危険ですので、おやめください。



可動部の隙間や、イスの下などに
に手や指を入れないでください

不意の運転による、けがや事故につながり、大変危険です。また故障の原因にもなります。



付属の充電器で、本製品以外は充電し
ないでください。

本製品以外のバッテリーを充電すると、バッテリーの液漏れ・発熱・破損・発火の原因となります。



充電器は充電時以外は電源プラグと本体側
プラグをはずし所定位置に収納してください。

コードが足に引っ掛かっかるなどして、けがや事故の原因になります。



注意

この表示を守らずに取扱い方を誤った場合、人が損傷を負ったり物的損害の発生する危険が生じることが想定される内容を示しています。



使用禁止

座る目的以外には使用しないでください
物の運搬には使用しないでください

お子様の遊び道具にしたり、踏み台にしたり、肘掛に座ったりしないでください。けがや故障・破損の原因となります。転落事故や故障の原因になります。



直射日光の当たる場所には、設置・放
置しないでください。

イス部の布地が劣化したり、高温になると発火の恐れがあります。



重量制限

積載重量は最大100 kgです

重量オーバーは機器に無理な力が かかり変形して故障や事故の原因になります。



定員

定員は一名です

定員オーバーは転倒事故の原因になり大変危険です。



移動の時以外は、車輪のストッパーを
必ずかけてください。

車輪が動く状態での使用は、転倒やケガの原因となり、大変危険です。



イスの真中に深くお座りください。
立ち乗りはしないでください。

イスの端に座っていると、転倒の原因となります。立ち乗りは危険ですので絶対にしないでください。



人が乗った状態で移動させる時には、座面の
高さや移動速度などに注意してください

足などを座イスや周りのもので挟んだり、ぶつけたりする恐れがあります。特に前方に移動する際は、足を挟まない高さまで座イスを昇降させてください。



周囲に人がいたり、モノがある場合の
ご使用は、注意してください

本製品が周りの人に当たってけがをさせたり、乗っている人がモノに当たってけがをする恐れがあります。



移動運搬の際は、電源スイッチをOFF
にしてください。

不意の運転による、けがや事故につながり、大変危険です。



本製品を移動する時は、座面下の安全装置が
物に当たらないようご注意ください。

安全装置が段差や障害物にぶつされると、破損の原因となります。



コードはプラグ本体を持って抜いてください。

コードを引っ張ると、コードが傷つき発火・感電の原因になります。



昇降中・移動中は座面を回転させない
でください。(イス回転式のみ)

けがや事故につながり、大変危険です。また故障の原因にもなります。



座面を回転させる際は、座っている人の状態や、
周りに障害物がないか確認してください。
(イス回転式のみ)

足や手などを、イスや周りのもので、挟んだり、ぶつけたりする恐れがあります。



移動・昇降・回転の際、安全ベルトが物や
稼動部に挟まれないように注意してください。

けがや故障の原因になります。

本機は、制御弁式(シール)鉛蓄電池(以下バッテリー)を使用しております。
本機を安全にお使いいただくために、充電やバッテリーのお取り扱いには下記の注意文をよくお読みいただき、記載事項を必ずお守りくださるようお願いいたします。

充電に関するご注意



バッテリーの容量が低下し充電が必要になると、イスの上昇または下降中に、パネル中央にある赤色ランプが点灯し続けます。すみやかにご使用をやめ、充電を行ってください。

本機はバッテリーの過放電を防止するために、バッテリーの残り容量が規定以下になると椅子の上昇、下降の運転ができなくなるようになっております。
上昇中、下降中に動かなくなると危険ですので、すみやかに充電してください。



充電は本機に付属の専用充電器で行ってください。

専用充電器以外の機器で充電すると、バッテリーの温度が上がったり、水素ガスが発生して、バッテリーの液漏れや発熱・発火・破裂の原因となります。



充電は湿気・直射日光などはさけて行ってください。

湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所などで充電しないでください。
発熱・発火・破損の原因となることがあります。



充電は最大8時間で完了します。

充電が正しく終わると、充電器の緑色の充電中ランプが点灯から点滅に変わります。
8時間以上充電を続けても充電中ランプが点滅に変わらない場合には、充電器の故障やバッテリーの劣化のおそれがありますので、ただちに使用を中止し、お取扱店、または最寄りの支店、営業所までご連絡ください。



本機をお買い上げ後、始めて使用する場合や、長期間使用しなかった場合は必ず充電してください。

バッテリーは保管中も自己放電によって徐々にその容量を失っていますので、充電しないと性能が出ない原因となります。まったく使用しない場合でも、下記の期間をめぐに充電を行ってください。

気温20℃未満	:9ヶ月
気温20℃～30℃	:6ヶ月
気温30℃～40℃	:3ヶ月



充電は、振動がなく、気温5℃以上、30℃以下の場所で行ってください。

条件が守られない場合には、完全に充電されないおそれがあります。



充電は完了するまで行ってください。

充電を途中でやめるとバッテリーの寿命が短くなるおそれがあります。



充電器をテレビやラジオ、ステレオ装置などにあまり近づけないでください。

ノイズや雑音が入る場合があります。

バッテリーについてのご注意

バッテリーは、初期容量の50%以下になりましたら交換してください。
また、バッテリーの状態や使用頻度に関わらず、5年間で交換してください。



バッテリーの寿命を過ぎて使用し続けると、容量が0になるとともに蓄電池が熱暴走（充電電流増加と音頭上昇の悪循環が生じること）や液漏れする可能性があります。

交換時期を過ぎて使用していた場合、バッテリーからの液漏れ、発煙、発火が生じる可能性があります。当社では責任を負いかねます。
あらかじめご了承ください、十分にご注意いただけますようお願いいたします。

バッテリーを交換するときには、下記のバッテリーを2個同時に交換してください。



製造元：松下電池工業株式会社
型名：LC-P127R2J



バッテリーの交換方法は（8ページ）を参照の上、主意深く作業してください。

バッテリーは1個約2.5Kgの重量があります。足の上などに落さないようご注意ください。



(+)、(-)端子間をショートさせないでください。

火傷、発煙、発火の原因になるおそれがあります。



分解・改造・被覆をはがすなどをしないでください。

このバッテリーには希硫酸が入っています。目、皮膚、衣服につくと失明や火傷の原因になるおそれがあります。



バッテリーを火中に投入したり、過熱しないでください。

バッテリーを火中に投入すると、破裂させたり、有毒ガス発生の原因となることがあります。



バッテリーの交換は蓄電池設備整備資格者などの熟練者（専門家）が行うことを推奨します。

未熟練者だけでの交換作業やバッテリーの取り扱いは間違いの原因になるおそれがあります。

使用済みバッテリーの取扱注意事項



- (ア) プラス端子、マイナス端子をテープなどで絶縁してください。
- (イ) 幼児や子どもが触れないようにしてください。

使用済み電池の廃棄に関しては、当社担当窓口へお問い合わせください。



株式会社 鈴木楽器製作所 営業部 福祉機器担当 TEL：053-461-2325

各部の名称とはたらき



① 充電器



背面



⑨ スライドパイプ

⑭ 安全ベルト
(下図B参照)

⑩ イス

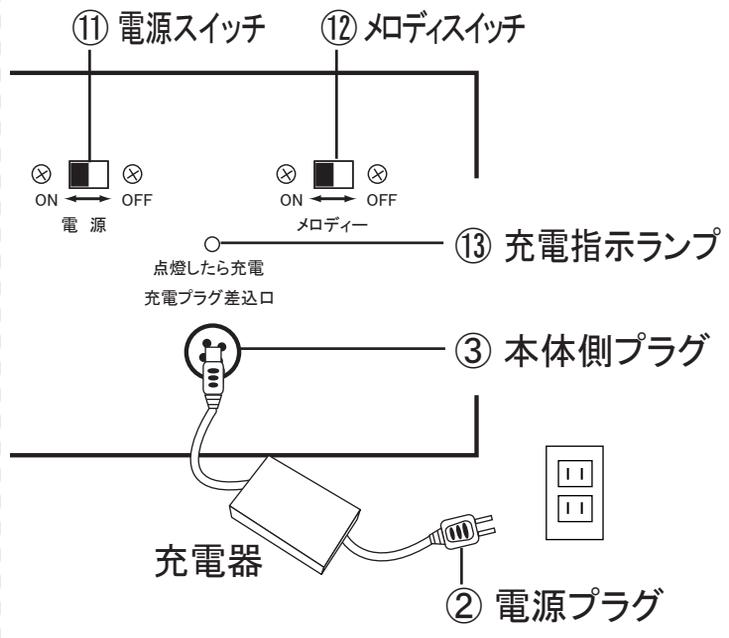
⑧ 安全装置

⑮ 回転レバー
(イス回転式のみ)

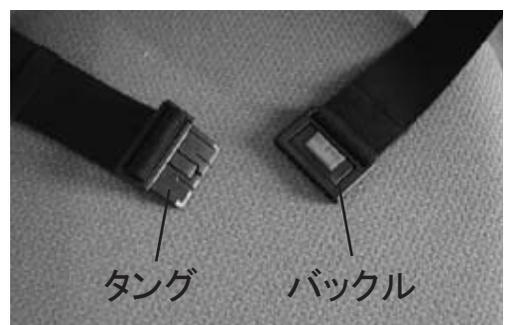
⑥ キャスター

④ 昇降レバー

図A：本体ボックス正面



図B：安全ベルト



タング

バックル

付けるとき
ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。

外すとき
バックルのボタン(赤)を横にスライドさせて外してください。

① 充電器

コード類は無理にねじったり、引っ張ったり、切断したりしないでください。埃やゴミ、水分が付着しないように注意してください。

② 電源プラグ

家庭用100Vに差ししてください。
電源コンセントは家庭用100Vをご使用ください。

③ 本体側プラグ

本体ボックスのプラグ差し込み口に差ししてください。

④ 昇降レバー

バーを上には押し上げると上昇、下には押し下げると下降し、手を放すと止まります。

⑤ ハンドル

イスを移動させるときに使用します。

⑥ キャスター

イスを移動させるとき以外は、必ずロックしてください。

⑦ 本体ボックス

バッテリーや制御装置が内蔵されています。
埃やゴミ、水分が付着しないように注意してください。

⑧ 安全装置

イスと床面の間に、足やモノが挟まれた時に作動し、自動的に止まります。

⑨ スライドパイプ

昇降時にイスがパイプ上を移動します。
絶対に手を触れないでください。

⑩ イス

イスの真中に深く座ってください。
静かに腰を下ろしてください。

⑪ 電源スイッチ

電源のON/OFFを切り替えます。長時間使用しないときや移動のときは必ずOFFにしてください。

⑫ メロディスイッチ

メロディのON/OFFを切り替えます。音が必要でないときはOFFにしてください。

⑬ 充電指示ランプ

バッテリーの容量が低下し充電が必要になると、イスの上昇または下降中に、パネル中央の赤色ランプが点灯し続けます。すみやかにご使用をやめ、充電を行ってください。

⑭ 安全ベルト

上肢をイスの背に固定します。万が一に備え、必ず着用してください。

⑮ 回転レバー(イス回転式のみ)

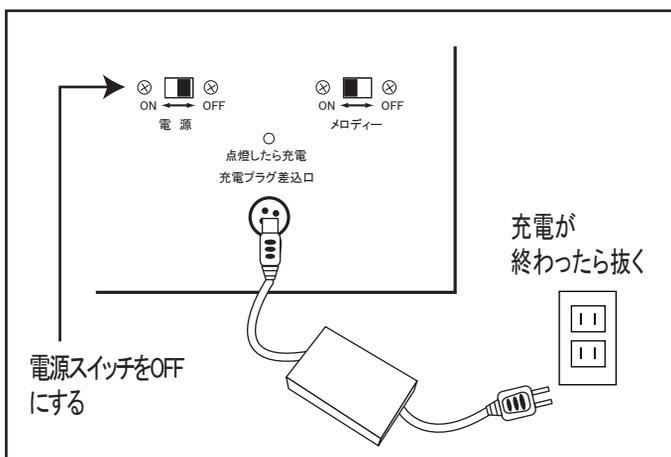
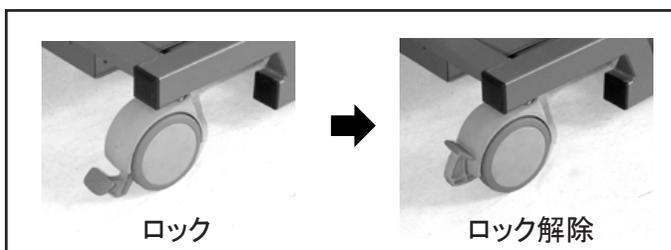
レバーを引くと座面のみが回転します。昇降中や移動中は使用しないでください。

ご使用の前に充電してください

充電できる場所まで、イスを移動させます。
キャスターのロックを解除し、両手でハンドルを持ち、ゆっくりと移動させます。

充電の仕方

- 1 電源スイッチをOFFにしてください。
- 2 本体側プラグを本体ボックスのプラグ差し込み口につないでください。(本体側プラグの凹部分を上に向けてつないでください)
- 3 電源プラグを家庭用100Vに差し込んでください。
- 4 充電が開始されると、充電器の「電源ランプ(赤)」と「充電中ランプ(緑)」が点灯します。
- 5 「充電中ランプ(緑)」が点滅に変わったら充電終了です。
- 6 電源プラグを家庭用100Vから外し、本体側プラグを本体ボックスのプラグ差し込み口から外してください。

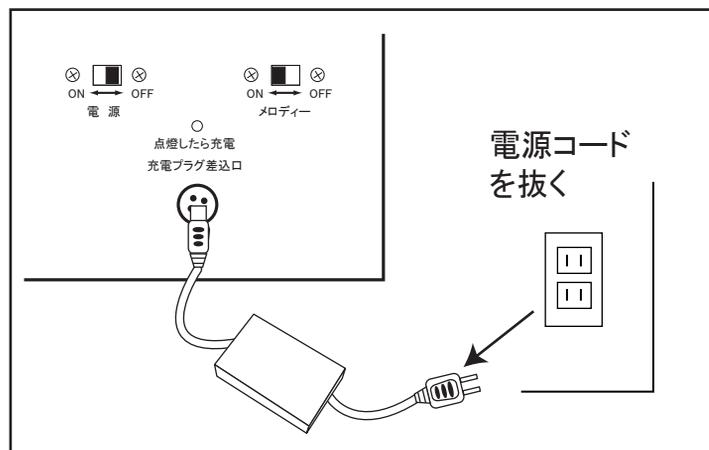


ご使用方法

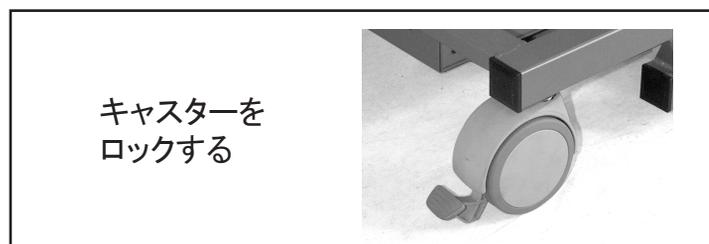
今一度、本取扱説明書の4～7ページ「ご使用上の注意」をよくお読みください。

【座るとき】

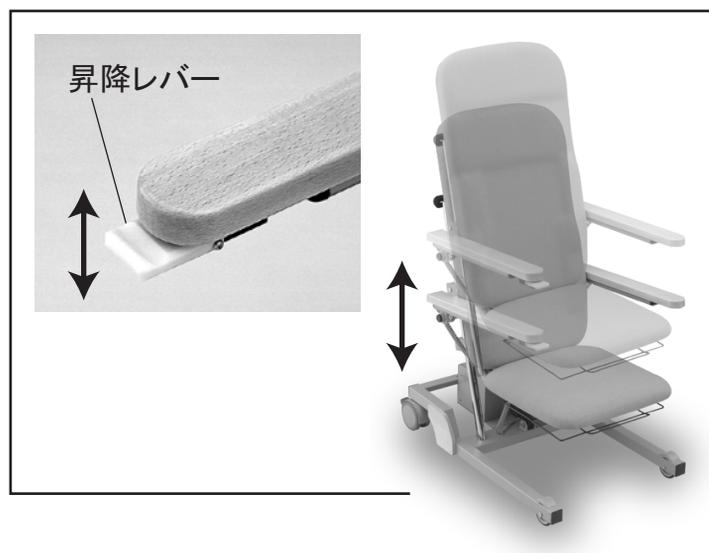
- ① ご使用の前には、必ず充電器を抜いてください。



- ② ご使用になる場所に設置したら、必ず、キャスターをロックして、座イスが動かないよう固定し、「電源スイッチ」をONにしてください。



- ③ 座面を座りやすい高さに調節しましょう。「昇降レバー」を上げ下げして、座面を上下させ、座りやすい位置に調節します。



- ④ 座りましょう
ゆっくりと深く、座面に腰を下ろし、安全ベルトを装着してください。
足を座面の下に入れないでください。

- ⑤ 座面の高さを調節しましょう
「昇降レバー」を上げ下げして、座面を上下させ、好みの高さまで座面の位置を調節します。



座面は、一番下まで下がると、自動的に止まります。
下降中は、足などを挟まないように注意してください。足などを挟まれ安全装置が作動すると、自動的に止まり、下降しません。昇降レバーで座面を上げ、足を座面下から外し、再度昇降レバーで座面を下げてください。



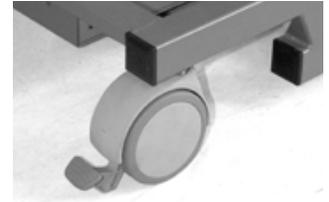
安全装置

ご使用方法

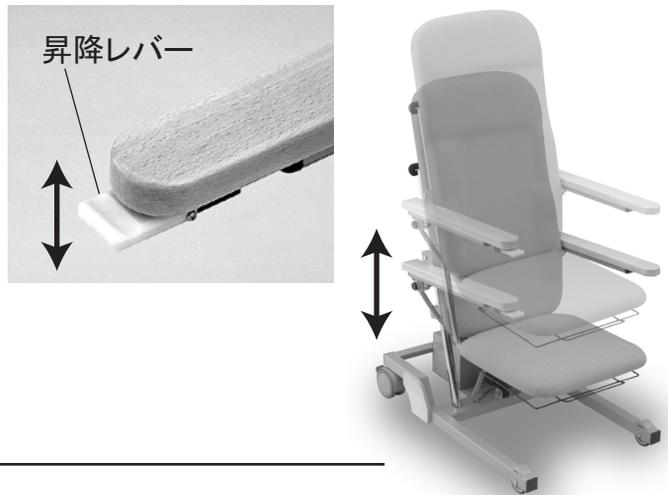
【立つとき】

- ① 充電器が差し込まれている場合は、充電器を抜いて、必ずキャスターをロックしてください。また電源スイッチがOFFのときは、ONにしてください。
- ② 座面を、立ち上がりやすい高さに、調節しましょう
「昇降レバー」で座面を上下させ、立ち上がりやすい位置に調節します。
- ③ 立ち上がりましょう
「安全ベルト」を外し、ゆっくりと立ち上がってください。肘掛を支点にして立ち上がる場合には、誤って「昇降レバー」に触れないように注意してください。

キャスターを
ロックする

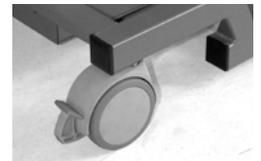
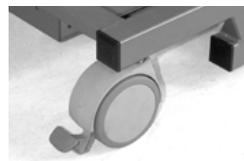


昇降レバー



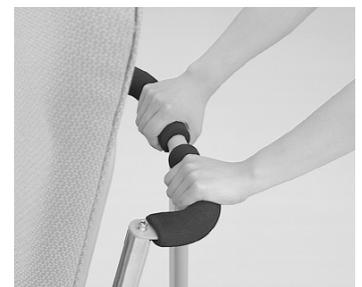
【移動するとき】

- ① 充電器が差し込まれている場合は、充電器を抜いて、必ずキャスターのロックを解除してください。また電源スイッチがONのときはOFFにしてください。
- ② 移動しましょう
安全ベルトが装着されていることを確認した後、「ハンドル」を両手で持ち、ゆっくりと動かしてください。移動中の障害物などにご注意ください。



キャスターのロックを解除

両手で握り、
ゆっくりと移動



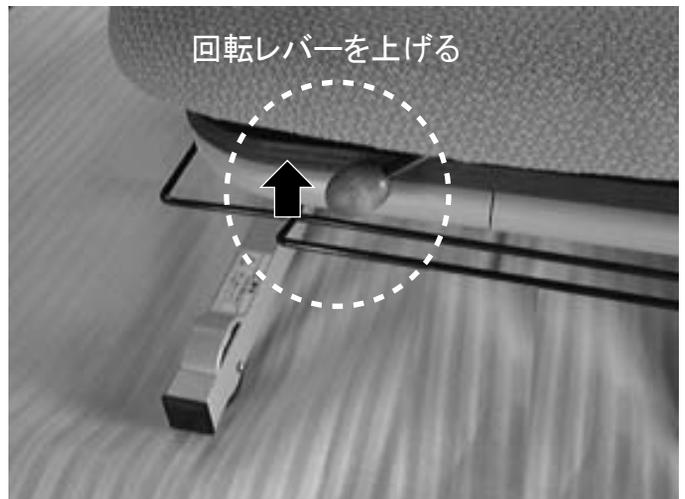
人が乗った状態での移動は、安全を確認してから行ってください。特に前方に移動する際は、足を挟まない位置までイスを上昇させてください。また、不意の運転を避けるため、電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。

ご使用方法（イス回転式をご購入になった方のみ）

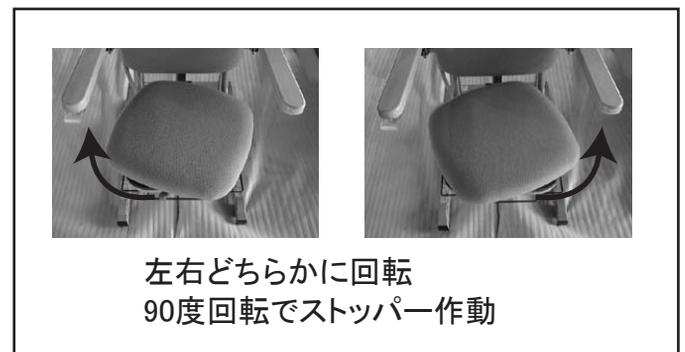
イスの回転は、主にイスから降りるときに使用します。
以下は、イスから降りるときの回転方法です。

【回転方法】

- ①「肘掛」を上げます。
- ②「安全ベルト」を外します。
- ③ 座面下にある「回転レバー」を上げます。



- ④ 座面を左右どちらか降りたい側へ少し回転させたところで「回転レバー」を離します。引き続き回転させると90度回転したところでストッパーが掛かります。



- ⑤ 足元に気をつけてゆっくりと降りてください。



- ・座面は360度回転し、90度ごとにストッパーが掛かります。
- ・回転の際は、座っている人の状態や、周囲の障害物には充分注意し、人や物を挟まないように注意してください。
- ・回転中は、昇降や移動はしないでください。

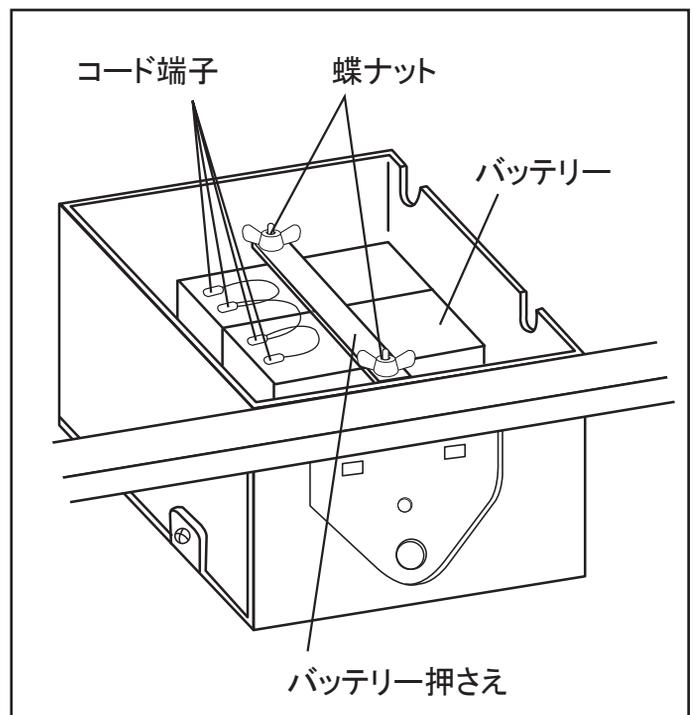
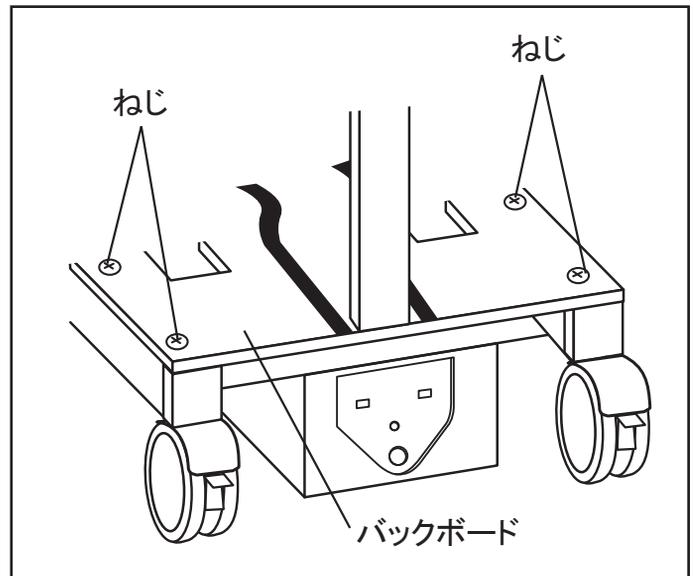
バッテリーの交換方法

バッテリーは、一定の充電回数を超え、老朽化すると、充電機能が衰え、充電後短時間で充電指示ランプが点灯ようになります。このような時は、新しいバッテリーと交換願います。なお、正常状態でも5年を経過したものは必ず新品のものと交換してください。

バッテリー
LC-P127R Panasonic
12V 7.2Ah / 20HR
(これ以外のものは使用しないこと)

【交換方法】

- ① ねじ4本を抜き、バックボードをはずします。
- ② バッテリーのコード端子を抜きます。
※+(プラス)と-(マイナス)が接触するとショートします。接触させないように充分ご注意ください。
- ③ 蝶ナットをはずし、バッテリー押さえを外します。
- ④ バッテリーを取り外します。



使用済バッテリーの廃棄に関しては、当社担当窓口へお問い合わせください。
株式会社 鈴木楽器製作所 営業部 福祉機器担当 TEL:053-461-2325

故障かな？ と思ったら！

昇降レバーを傾けてもイスが昇降(上下)しない

原因	処置
昇降レバーを、上げ下げしていますか？	➡ 力が弱過ぎると作動しません。適度な力で上げ下げしてください。
イスに、150kg以上のものが乗っていませんか？	➡ イスから下ろしてください。
安全装置に足やモノが当たっていませんか？	➡ 安全装置から、当たっているものを外してください。
昇降ストローク以上に、上下させようとしていませんか？	➡ 最低・最高の位置です。これ以上は、昇降しません。
連続10分以上、動かしていませんか？	➡ 操作を止めて、しばらくしてから、操作してください。
バッテリーが切れていませんか？ (充電ランプが点灯していませんか？)	➡ バッテリーを充電してください。
電源スイッチがOFFになっていませんか？	➡ 電源スイッチをONにしてください。

昇降中にグラグラする

原因	処置
本機を平らな場所に置いてありますか？	➡ 平らで安全な場所に置いて、ご使用ください。
イスの真中に座っていますか？	➡ 極端に重心が片寄っている場合は、真中におすわりください。
各部のボルトなどが緩んでいませんか？	➡ 確実に、締めなおしてください



これらの処置をしても正常な運転ができないときは、お求めいただいたお店にご相談ください。ご自身で、分解や修理は決して行わないでください。

アフターサービスについて

- ・ 購入後1年間は、保証書記載の内容で無償にて修理対応いたします。
- ・ 2年目以降は、メンテナンス契約に基づいて、定期点検、修理いたします。
(安全上、メンテナンス契約は、どのお客様にもご加入願います。)

お手入れ

■ 電気部 ■

充電器・電源プラグ・本体側プラグ・本体ボックスなどに埃などが付着すると、故障・感電・ショート・発火の恐れがあります。掃除機で吸うなどして、埃を取りましょう。

■ イス ■

生地には汚れにくく撥水性のある素材を使用していますが、汚れが目立つときは、ぬるま湯で薄めた中性洗剤を染み込ませた柔らかい布で軽く拭き取ってください。食べ物や飲み物をこぼしたときは、乾いた布で素早く拭き取ってください。

■ ご注意

ベンジン・シンナー・アルコール・ワックス・酸性/アルカリ性洗剤・化学雑巾などで拭いたり、たわしでこすったりしないでください。

仕様

定員	1名(100 kg以下)
動力供給方式	バッテリー、DC24 V
定格	80 W
定格効率サイクル	5 %
移動速度	14.7mm/sec ±10%
昇降ストローク	390 mm ※設定をおこなった上で出荷いたします。 お客様側での変更はおこなわないでください。
積載荷重	100 kg以下
安全装置	アクチュエーター用リミットスイッチ 椅子底挟み込み感知ストッパー(下降側のみ)
設置環境温度	摂氏 0~40 °C
キャスターの径	前輪φ75 mm 後輪φ100 mm
最小回転半径	800 mm
椅子	日本製(表地ポリエステル・裏地ポリウレタンフィルム・中材ウレタンフォーム)
大きさ	850(高さ)×525(幅)×940(奥行)mm
重さ	44 kg
充電器電源電圧	AC 100 V
充電器入力定格容量	69 VA
充電器充電出力	DC24 V 1A

小形シール鉛蓄電池



 **SUZUKI**

リラックイス
ハイパー リフト

株式会社 鈴木楽器製作所

〒430-0852 浜松市中区領家2-25-12 (053)461-2325

 <http://www.suzuki-music.co.jp/>

インターネットでスズキホームページをご覧戴けます。